

葛尾大尽屋敷跡公園 見どころ案内図

現在に蘇る豪商の館。案内図を見ながら散策して、
各スポットのかつての姿を想像しよう。

8 シダレザクラ

風雅を愛でた5代目当主・聡通が、京都から嫁いだ妻・イネのために「京桜」「京紅葉」を植えた
と伝えられています。



7 あかずの池

池の奥に入り口があり、「水を抜いて家宝を隠した」「有事の避難口」等様々な説があります。

あかずの池

7



5 来客殿・従者殿

池の石垣の左方にあり、上位の客の寝殿にあてられていました。

来客殿・従者殿

5

6 能見池

三春藩主や相馬藩主などを招き、池に舟を浮かべて能や狂言を鑑賞したと伝えられています。

能見池

6



従前院宅跡

4

近江八景庭園跡

3

本宅跡

本宅入口石段跡

2

家僕人住居跡

養蚕建物跡

1

泉水橋

中島と石橋

P 6台

車いす1台

トイレ

P 11台

4 従前院宅跡

京の公家の娘・イネを後妻に迎えたとき建築した跡。近江八景の池の奥にあります。

3 近江八景庭園跡

枯山水と池泉回遊式庭園、自然の起伏を巧みに生かして、近江八景を模しています。池のほとりには「燈籠」「泉水橋」「手水鉢」などがあり、茶会や能が行われたのだろうと、うかがい知ることができます。

2 家僕人住居跡

養蚕、醸造、製鉄に従事した家僕人の住居にあてられ、聡通が当主の頃は約100人ほどが暮らしていました。

1 養蚕建物跡

家僕を数十人使い、養蚕を行っていた場所。もっとも栄えた時には、生糸を会津・京都・大阪まで販売していました。

扉を開けて
誰でも自由に見学OK!

駐車場前
案内看板

P 4台

